



▲移住相談会の様子



▲移住候補地体感ツアーの様子

県内には移住定住に力を入れている自治体が多いんだ。東京や大阪、名古屋で開催する移住フェアで移住先として岡山に興味を持っている人の相談に乗ったり、移住候補地体感ツアーで実際に地域を見てもらったりしているよ。

実際、移住したい人が増えている!

2017年版「移住したい都道府県」ランキング

全国4位! (2016年)

1位:長野 2位:静岡
3位:千葉 4位:岡山

(出典/『田舎暮らしの本』(宝島社) 2017年2月号より)

近畿(大阪、兵庫、京都)の人が対象だと、

全国1位! (2016年)

1位:岡山 2位:兵庫 3位:長野



災害が少なく温暖な気候、 交通アクセスのよさ、街と山や海などの 自然が身近にある環境が魅力だよ。

2 岡山の住み心地は実際どうなん?

地域のサポート体制が移住のきっかけに。
ほどよい距離感の人間関係もいいみたい。

2016年夏に
総社市へ移住してきた
渋谷さんに話を聞いて
みよ〜や〜。



総社市在住/渋谷さん



どうして岡山に住もうと思ったん?

岡山の「地震が少ない」「仕事を見つけやすそう」「人が穏やか」なところに魅力を感じました。

移住者と地域の人との交流の場づくりをしている「おかやま昭和暮らしプロジェクト」で、空き家を紹介してもらい、埼玉県から移住を決めました。



実際に住んでみてどねえなん?



「自然」と「街」が両方近くにあるって、田舎すぎず都会すぎないところがいいです。

岡山は空気がきれいですね。私が住んでいる総社市の昭和地区は、昔ながらの家屋が多く残っていて新鮮です。ご近所付き合いが温かくて、「これから幼稚園のお迎え?」なんて気さくに声をかけてもらえるのもありがたいです。

地域のおじいちゃん、おばあちゃんがとても元気で、一緒にこんにやくや菜種油を手作りしたりするんですよ。このご縁ができて本当によかったです。

住んどったら 分からん魅力が岡山には あるんじゃないかなあ〜。

ホームページで
動画も配信中!



<http://www.pref.okayama.jp/chiji/kocho/pr>



りゅうちゃん
伊原木隆太
岡山県知事

岡山県

ホンマのどこ どねえなん?

りゅうちゃん&
どねえなんちゃん

ちょっと辛口で好奇心旺盛な女の子「どねえなんちゃん」が、
県民代表として岡山県の取り組みや魅力について
知事に鋭くツッコみます!



Vol.5
岡山の
暮らしやすさ
編

どねえなんちゃん
脱力系小学生。無関心な表情とは裏腹に気になる事が多く、色んな事の実験がしりたくて、常に「どねえなん?」と口癖のように聞いてまわっている。伊原木隆太岡山県知事の遠い親戚で、知事の事をりゅうちゃんと呼んでいる。

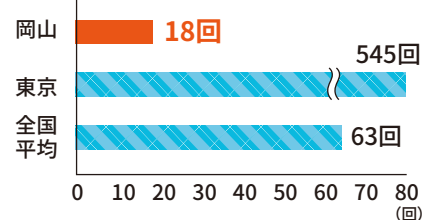
自然災害が少ない



1 岡山県の魅力ってどこなん?

1923年から2016年の
地震観測回数(震度4以上)
少ない順で岡山県 **全国3位!**

気象庁ホームページ 震度データベース検索による



「晴れの国おかやま」ならではの魅力は、
他の都道府県と比較したときの
データにも表れてるんだ。

「晴れの国おかやま」と言われるのは「降水量1mm未満の日数」が全国1位だからなんだ! 岡山県に実際に引っ越してきた人に聞くと、「災害が少ない」ことや「気候が温暖」という声を多く聞くよ。また、通勤時間が短いことや医療環境が充実していることも、日々の生活を考えると魅力だね。都市部以外でテレビのすべてのキー局の番組が見えるのも全国的にも珍しいことなんだ。住んでいるとあまり気づかないけどね。

晴れの国だから

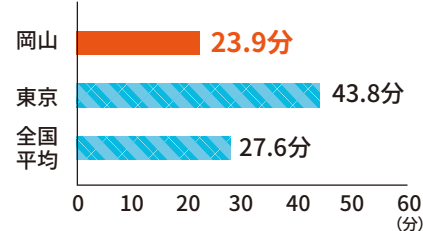


降水量1mm未満の日数
(年間)
岡山県 **全国1位!**
気象庁資料 1981~2010年の年平均

岡山県って暮らしやすいつて 言われるけど、ホンマ!?



通勤時間が短い

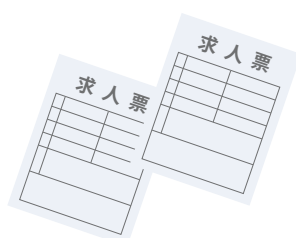


世帯主の片道通勤時間
岡山県 **23.9分**
東京都 **43.8分** / 全国平均 **27.6分**

2013年 住宅・土地統計調査(総務省)

就職環境も Good

有効求人倍率 岡山県 **全国4位!**
岡山県 **1.65倍** / 全国平均 **1.36倍**
2016年 一般職業紹介状況(職業安定業務統計)(厚生労働省)



学ぶ環境も充実

人口10万人あたりの大学・短大数
岡山県 **全国3位!**
岡山県 **1.41校** / 全国平均 **0.88校**
2016年度 学校基本調査(文部科学省)

医療環境が充実

人口10万人あたりの医師数
岡山県 **全国7位!**
岡山県 **287.8人** / 全国平均 **233.6人**
2014年 医師・歯科医師・薬剤師調査(厚生労働省)

